

課長の犬◎◎◎◎

減減渡

犬の目◎◎◎◎

うく◎◎◎◎

夢の酒◎◎◎◎

太神楽◎◎◎◎

藪入り◎◎◎◎

MCCロック◎◎◎◎

豊橋カレール◎◎◎◎

のんぼいハーク◎◎◎◎

ええドのなめ◎◎◎◎

手筒花火は豊橋の華◎◎◎◎

ちんがく唱◎◎◎◎

新・豊橋首◎◎◎◎

都物語◎◎◎◎

虚生◎◎◎◎



一番鶏が
笑いを
告げて



第三回
新春
天狗
名人会？
ケシロー
天狗に
たのびます

2017年1月15日
会場 豊橋十二時 夜場 豊橋十六時
場所 豊橋の国とよはし芸術劇場
プラット・アートスペース
前席 2,500円 当日 2,800円

★本札のお求めは小林理容館(豊橋新本町) プラットチケットセンター窓口
★お問合せは小林理容館 05332-5332/10 ★主催 豊橋落語天狗連

まさかまさかの名人気取り、トサカにくるのはお客さん。

新春 天狗連名人会?

昼席

開場 11時30分 開演 12時 終演 14時40分頃



中入り

● 髪冢三代
白称、天狗連次期会長候補。有能な金庫番にして旅行好きとしても有名。「海外旅行の回数を増やしたいからさ、名人会のチケット代を値上げしたいんだけど、いいかな?」...ちょっと言ってる意味が判らない。

● 山呂比家念挫
喜苦、うさぎといった弟子たちの台頭に危機感を感じている大神楽の第一人者。体力の衰えを実感し、皿が回る前に目が回るようになった。それでも稽古にハゲむ彼は、弟子たちとのハゲし覇権争いを繰り広げている。

● 朝久家南朝
天狗連メンバーの高齢化を憂うスーパードクター。保険証も持参せず、病院にも来ないメンバーたちの、タダの健康相談が日に日に増えてゆく。「それだけ長年やっていると事だよ」まさか彼にとっては「感無料」である。



● 那古家茂
うどん屋ではない方の「さが美」に勤める彼は、天狗連の着物供給を担っている。しかし、いつもメンバーから襟を15mm細くなどのこだわりの要求が多く、売るほど損をしようという「負のループ」に陥っている。

● 鶴橋減減渡
多くの高座に上がる傍ら、家では炊事や洗濯、買い物もこなすという優秀な兼業主夫。そこまで熱心に働く理由というのは、家事を忘れると飲みに行かせてもらえないというのがバツ2...いや、罰になっているからである。

● 微笑亭しん太
昨年、今年と落語協会の台本コンクールで連続受賞した。入賞歴は増えていっても、相変わらず戸籍はキレイなままの淋しい独り者。彼は今、副賞として「妻」がついてくるという台本コンクールの登場を心待ちにしている。

● 成田家蒸餅
宝塚にハマっている彼は、足しげく宝塚公演に通っている。「今度、ミュージカル落語をやらうかと思ってるんだ。落語の途中で歌い出すなんて斬新でしょう?」斬新というよりは過激(歌劇)な舞台になりそうだ。

夜席

開場 15時30分 開演 16時 終演 18時50分頃



中入り

● 髪冢三代
三度の飯より旅行好き、三度の旅行よりお祭り好きの彼が、豊橋の祭礼の象徴とも言える手筒を題材にした落語に挑む。爆笑を取ると鼻息も荒いが、もしも失敗したら頭を丸める覚悟で臨むという、理髪店の経営者である。

● 迷身マウス
昨年の小市民寄席で天狗連復帰を果たした。大好評だったという声を真に受けてしまい、名人会にも出演する勘違いぶり。そんな彼の光輝く舞台を見られるお客さんは全員、充頭席(とくとせき)と言っても過言ではない。

● 成田家虚生
豊橋をフィーチャーした今回の名人会のトリを飾るのは、やはりこの人しかない(本人談)三河弁落語「筋でやつてきた彼の集大成とも言えるべき舞台。...何だん、またこのネタかん?」決してそんな事は言わないように。



● 弾家六区
地元を中心とした営業活動に余念がない彼は語る「最近コント師じゃなく断家として呼ばれる事が多いんだよね。やっとな俺の落語の実力が世間に浸透してきたって事かな」そういわれて今回は、落語をやらせてもらえない。

● 微笑亭しん太
「落語作家の先生」とおだてられ、知らないうちに今回の豊橋ネタ4本を書き下ろさなければいけない事態に陥っていた時には既に手遅れだった。悪質商法のネタを得意とする彼が、悪質笑法に引かかってしまった。

● 鶴橋減減渡
「さん太のネタで、いっぺんも笑うた事ないわ」普段からそう言い放つ彼が、今回はさん太ネタを高座にかけるとハメに。本業は裏方である彼が、のんほいパークの裏側をつまびらかにする...お馴染みのくだい芸風で。

● 成田家蒸餅
元豊橋市役所勤務の彼としては、豊橋を発祥とする歴史的出来事の語り手としては、自分をおいては他にいないと考えている。豊橋愛を前面に押し出す事によって、次の市長選挙出馬を目論んでるとかいけないか?

2017年 1月15日(日) 穂の国とよはし芸術劇場プラット・アートスペース Hello CALL 11000 7-225110

◆木戸札=前売1,500円/当日1,800円 ◆木戸札販売所=小林理容館(豊橋新本町)/プラット チケットセンター 窓口
◆お問合せ=小林理容館 0532-53-2710 ◆主催=豊橋落語天狗連 ◆http://www.geocities.jp/tengurenjp/index.html

